

農林水産省 東北農政局

入省案内 2026

【農業土木系】

《選考採用（一般職係長級）》



水が流れ、田が育ち、人が暮らす
そのすべての裏側に、私たちの仕事がある

東北農政局 農村振興部 設計課

MAFF

Ministry of Agriculture,
Forestry and Fisheries

農林水産省

東北管内 出先機関位置図



東北農政局では、農林水産省の地方出先機関として、東北地方（青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県）を所管しています。

東北農政局には、東北農政局本局、4土地改良調査管理事務所、12国営事業所、土地改良技術事務所が所在し、それぞれ国営事業の実施や、施設の管理、事業計画立案等を担当しています。

*令和8年4月予定

青森県	1	北奥羽土地改良調査管理事務所（弘前市）	
	2	津軽土地改良建設事務所（黒石市）	浅瀬石川二期
	3	津軽北部二期農業水利事業建設所（中泊町）	津軽北部二期
	4	十三湖農地防災事業建設所（五所川原市）	十三湖
岩手県	5	北上土地改良調査管理事務所（盛岡市）	盛岡南部
	6	和賀中央農業水利事業所（北上市）	和賀中央
	7	岩手山麓農業水利事業所（滝沢市）	岩手山麓
	8	山王海葛丸農業水利事業所（紫波町）	山王海葛丸
宮城県	9	東北農政局（仙台市）	
	10	土地改良技術事務所（仙台市）	
	11	北上土地改良調査管理事務所 宮城支所（大崎市）	
	12	旧迫川支所（涌谷町）	旧迫川
	13	阿武隈土地改良調査管理事務所 角田支所（角田市）	角田
	14	河南二期農業水利事業所（石巻市）	河南二期
秋田県	15	西奥羽土地改良調査管理事務所（秋田市）	
	16	平鹿平野農業水利事業所（横手市）	横手西部
	17	成瀬皆瀬農業水利事業建設所（横手市）	成瀬皆瀬
	18	旭川農業水利事業所（横手市）	旭川
	19	八郎潟農業水利事業所（大潟村）	八郎潟
山形県	20	西奥羽土地改良調査管理事務所 最上川支所（山形市）	
	21	最上川下流左岸農業水利事業所（庄内町）	最上川下流左岸
福島県	22	阿武隈土地改良調査管理事務所（福島市）	母畑、雄国山麓
	23	羽鳥ダム管理所（天栄村）	

- 1 土地改良調査管理事務所・支所（所在地） — 国営かんがい排水事業
- 1 国営事業所（所在地） — 国営総合農地防災事業

組 織 図

農林水産省（本省）は、全国的な視点に立って、食料・農業・農村に関する各種施策などを企画・立案し、財務省に対する予算要求や、法令の制定等を通じた制度設計を行っています。

農林水産省（本省）

大臣官房

消費・安全局

輸出・国際局

農産局

畜産局

経営局

農村振興局

東北農政局

関東農政局

北陸農政局

東海農政局

近畿農政局

中国四国農政局

九州農政局

東北農政局は、東北6県を管轄し、本省で企画・立案された施策が地域の実情に合わせた確に実施されるよう、県や市町村を指導・助言するとともに、それぞれの地域が抱える課題やニーズをくみ取ります。

また、農業の持続的な発展に向けて、生産性の向上を図る国営土地改良事業を実施します。

企画調整室

総務部

消費・安全部

生産部

経営・事業支援部

農村振興部

農業農村整備事業、農業水利の調整、多面的機能支払交付金、中山間直接支払交付金、農業振興地域制度、農地転用許可、都市農村交流、農山村地域の活性化、農林漁業の6次産業化、地産地消、農福連携、土地改良区の指導・監督、鳥獣害対策等の事務。

統計部

東北農政局

農業農村工学（農業土木）区分で採用されると、主に農業・農村の振興に関わる業務を担当します。東北管内における個性と活力のある豊かな農業・農村の実現を目指し、地域の特性に応じた農業関連施策を推進することにより、皆さんの仕事が地域社会の発展に直接つながります。

土地改良調査管理事務所

国営土地改良事業に必要な調査や計画の立案等

国営事業所

国営土地改良事業の実施

土地改良技術事務所

土地改良事業の実施に必要な技術支援や積算システムの運用等

地域整備課

県・団体が行う農村の整備（情報通信、農業集落排水、農道）、農山漁村活性化に係る交付金の実施等の指導・助言・助成等の事務。

防災課

国・県などが行う農地・農業用施設災害復旧事業等に関するもののほか、国が行う総合農地防災事業、県・団体が行う農村地域防災減災事業の指導・助言・助成等の事務。

農村計画課

都市農村交流課

土地改良管理課

農村環境課

用地課

設計課

土地改良事業の工事の設計・技術審査・指導・計画基準の作成、河川協議・水利権に係る他省庁との連絡調整等の事務。

事業計画課

国が行う土地改良事業地区等の調査・計画作成、県・団体が行う農地等の整備、農村整備、かんがい排水・防災等に関する事業計画地区の審査・指導等の事務。

水利整備課

国が行うかんがい排水事業の実施、県・団体が行うかんがい排水事業の指導・助言・助成、土地改良財産の管理等の事務。

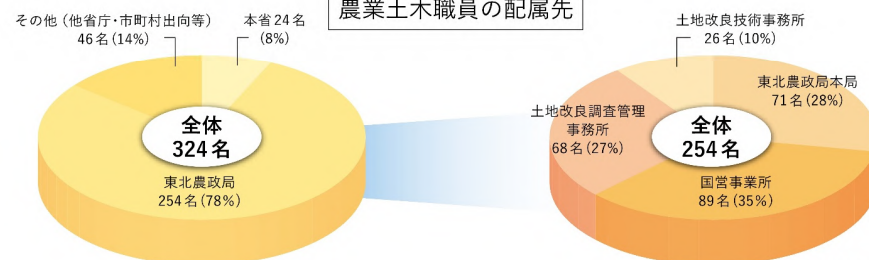
農地整備課

県・団体が行う農地整備事業、多面的機能支払、土地改良事業に係る営農等の指導・助言・助成等の事務。

各課の仕事の詳細は…
ホームページをチェック！
「東北農政局農村振興部のご案内」



農業土木職員の配属先



※令和7年12月時点

（地方農政局）

農業・農村の振興

農業農村工学（農業土木）で採用されると、「農業農村整備事業」の実施を通じた農村振興に関する業務を担当します。

農業・農村は、これまで以上に深刻かつ複雑な課題に直面しています。食料安全保障を取り巻く環境の変化、農業者の減少に伴う農業生産活動等への影響、農業生産基盤等の脆弱化、気候変動の影響による自然災害リスクの増大、建設業等を取り巻く情勢の変化など、国内外の情勢及び課題に適切に対処することが求められています。

私たちは、日本の農政は大転換が求められている、との認識を持ち、食料・農業・農村基本法の理念や国土強靱化の実現、更には「強く」、「豊か」で「新しく・楽しい」地方の実現に向けた施策の推進に取り組んでいます。



生産性向上等に向けた 生産基盤の強化

農地の集積・集約化及びスマート農業の推進に向けた基盤整備により生産コストを低減するとともに、国内の需要等を踏まえた生産の拡大を図ります。



農業用水の安定供給及び 良好な排水条件の確保

農業水利施設の戦略的な保全管理による持続的な機能確保を図ります。

増大する災害リスクに対応する ための農業・農村の強靱化

気候変動等により激甚化・頻発化する災害に対応した防災・減災対策を推進します。



農村の価値や魅力の創出

農村における所得の向上と雇用機会の創出、農村に人が住み続けられる生活環境の確保、多様な人材がかわる機会の創出を図ります。



農業農村整備事業の概要

農業農村整備は、水と土を相手に、自然との共生を図りながら営まれている農業を支援するため、水田に必要な農業用水を確保するためのダムや堰の整備、営農条件を改善するための水田、畑の整備、農産物などを運搬するための農業用道路の整備、農村の環境整備などを行っている事業の総称です。

農地整備事業



FOEAS実証ほ場（宮城県美里町）



大区画化ほ場及び自動操舵トラクター（青森県つがる市）

農業生産性を向上させるため、水田の大区画化や汎用化・畑地化の整備を行い、スマート農業の実装等を推進します。



石持川幹線排水路（秋田県横手市）



八方頭首工（福島県喜多方市）

農業用水の安定供給と農地の排水改良を図るため、ダム、頭首工、用排水路、用排水機場などを整備します。

農業水利事業

農地防災事業



芦野頭首工（青森県つがる市）



滝の沢ため池（山形県大石町）

農地・農業水利施設等の災害を未然に防止するため、農業用ため池の防災・減災対策、農村地域の湛水防止対策などを実施します。



自動給水栓による水管理（山形県鶴岡市）



リモート排水ゲート（山形県寒河江市）

農村地域の生活を支える集落排水施設、農道などの再編・強靱化、情報通信環境の整備など、農村に人が安心して住み続けられる条件を整備します。

農村整備事業

国と地方の役割分担

- 農業農村整備は、国が直接実施する国営事業、地方（県、市町村等）が実施主体となる補助事業など、事業の規模や目的に応じ、国と地方が役割を分担して行われます。



《農業農村整備事業》

農地整備事業

- 【国営】国営農用地再編整備事業
- 【補助】農業競争力農地整備事業
大区画化等加速化支援事業 など

農業水利事業

- 【国営】国営かんがい排水事業
- 【補助】水利施設整備事業 など

農地防災事業

- 【国営】国営総合農地防災事業
- 【補助】農村地域防災減災事業 など

農村整備事業

- 【補助】農村整備事業
中山間地域農業農村総合整備事業
農業生産基盤情報通信環境整備事業 など

国営事業に関する業務

- 東北農政局が行う国営土地改良事業は、土地改良調査管理事務所が事業の調査・計画を行い、国営事業所等が土地改良技術事務所から技術的な支援を受けて実施されています。



補助事業等に関する業務

- 国営事業のほかにも、県や市町村等が主体となって実施する県営事業や団体営事業に対して財政的な助成を行い、農業生産基盤の高度化や農村生活環境の向上等に向けて支援しています。
- 補助事業も事業実施の流れは国営事業と同様です。国営事業と補助事業が一体的に効果を発揮することにより、安定した農業生産を可能とするインフラとして機能します。

《農政局の役割》

- 農政局は、県や市町村等が行う事業について、申請書類の審査や補助金の交付、技術的な支援など、計画から完了にわたり、指導・助言等を行います。



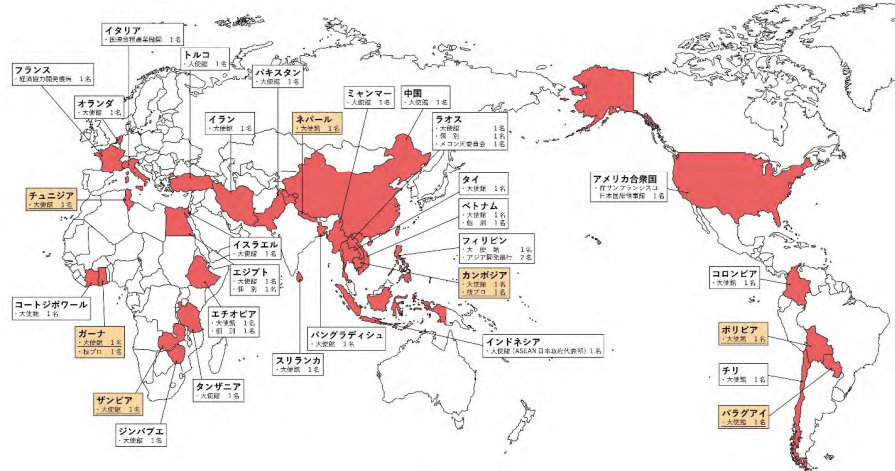
事業に対する指導・助言

我が国が持つ農林水産分野における 専門的な知見を活用し 世界の食料安全保障の確立に貢献

農林水産省では、関係省庁とも連携しつつ、開発途上国の自立的な経済発展を支援するため、さまざまな形態による農林水産分野の協力を行っています。

農業分野ではアジア・アフリカの開発途上国において、かんがい排水分野を中心とした日本の優れた先進的技術を活用した農業農村開発技術によって、それぞれの地域の課題解決に貢献します。

[2025年10月1日時点]



■：農林水産省からの派遣者が赴任している国（ ■ ：一般職 7人）	
在外公館：大使館、総領事館	29人
JICA：個別（現地政府への派遣専門家）	4人
技プロ（技術協力プロジェクト専門家）	2人
国際機関：メコン河委員会、アジア開発銀行	
国際食糧農業機関、経済協力開発機構	5人
合 計	40人

注：資金協力（無償・有償）、短期専門家、調査団、国際交流、研修・セミナー、留学は含まない。

在外公館（書記官）

- ・外交官としての様々な任務
- ・ODA（政府開発援助）の企画・実施管理、農山物交渉の調整等

JICA 専門家

- ・現地政府機関等の政策アドバイザー
- ・技術協力プロジェクトの専門家（灌漑、水管理等）

国際機関

- ・各国際機関の職員として、飢餓・水不足等の世界的な問題の解決に向けた支援

海外派遣の条件

海外で勤務するためには、語学力、専門知識や海外勤務に関する基礎知識を有している必要があり、これらの知識をさらに向上させるための研修も用意されています。

	語学力	研修制度
在外公館 書記官	TOEIC 730点以上	外務省が実施する研修 3か月
JICA 専門家	TOEIC 640点以上	専門家赴任前研修 2か月

在外公館（書記官）



遠藤 敏之

Toshiyuki Endo

在ネパール日本国大使館

派遣先：ネパール

派遣期間：3年（2023-25年）

主な仕事内容

在ネパール日本国大使館の経済協力担当書記官として、主に農林水産・環境・栄養・保健医療分野の日本からの資金協力やJICAの技術協力（研修・技術プロジェクト・専門家派遣等）に係る政府間協議・調整及び現地地で活動するNGO等への支援を業務としています。

在外公館としてのやりがい

対外的には常に日本政府を代表する立場としての対応が求められます。課題の解決に向けてどのように進めるべきか、赴任国政府や関係者との協議・調整では、妥協できない困難な場面にも遭遇します。日本とは違う行政システム、経済社会、技術力等の実情を身近で感じ、この国の発展と日本との関係の強化に対して、自分がどのくらい寄与することができるかを考えながら日々取り組んでいます。

海外での生活について

ネパールは小さい国でありながら標高差世界一、世界最高峰エベレストを有するヒマラヤの山々は眺めるだけでも圧巻です。その他にも、旧王国時代の史跡など観光資源が豊富な国です。普段の生活そのものが海外旅行みたいなの。毎度出かける先々でいろいろな発見を楽しんでいます。



国際機関とネパール政府共催のイベントにて、日本大使館代表として出席

主な仕事内容

JICA 専門家として、カンボジアにおける頭首工と水路工の国家標準設計基準の策定に携わっています。統一的な設計基準のないカンボジアのかんがい施設は、設計上の不備や老朽化などにより機能低下が深刻で、かんがい面積を効率的に増大するため、カンボジアの実態に適合する設計基準が必要とされています。

JICA 専門家としてのやりがい

カンボジアに密着した技術協力に向け、政府関係者や他国の開発パートナー等と頻繁にやりとりしながら、活動しています。これまでの経験や知識を派遣国で活かせること、日々の生活を通して派遣国を肌で感じる経験は、きっと私のこれからや将来につながります。

JICA 専門家



大山 栄

Sakae Ohyama

JICA 専門家
カンボジア王国水資源気象省派遣

派遣先：カンボジア王国
派遣期間：1.5年（2024-26年）

海外での生活について

日本では、なかなか会うことのない日本の有名人に会えることがあります。以前の大使館勤務時代に、紺野美沙子さんと瀬古利彦さんなどとご一緒しました。これから、どんな有名人に会えるか、楽しみです。



設計基準策定に向けた水資源気象省幹部（副次官と局長）との事前打合せ（右から2番目）

東日本大震災への対応

平成23年の東日本大震災による津波等により被害を受けた宮城県、福島県では、直轄災害復旧事業（国営事業等により造成された農地・農業用施設の災害復旧を国が行うもの）を実施し、令和5年度までに全12地区（津波被災6地区、地震被災6地区）が完了しています。

東北管内の国直轄災害復旧事業地区

※国直轄事業とは、国自らが実施する事業

地震被災地区
津波被災地区



【仙台東地区の例】

地区内の約8割(1,800ha)の農地が浸水するとともに、排水機場等が壊滅的な被害を受けました。被害にあった農地は復旧工事によりH27年度までに順次営農を再開し、農地の大区画化工事を並行して実施しました。排水機場は能力を増強し復旧しました。



【▲高砂南部排水機場】



【▲仙台東地区内ほ場】

MAFF-SAT (農林水産省サポート・アドバイス・チーム)

東北農政局では、大雨や地震等により農地・農業用施設が被災した際、被災自治体に職員を派遣し、迅速な被害の把握や早期復旧を支援しています。

大雨による災害への対応(自治体等への支援)

令和6年7月24日からの大雨により秋田県及び山形県で過去最大の被害が発生した際は、延べ284人・日の職員を派遣し、自治体等への支援を実施しました。

被災状況調査・復旧支援

道路寸断で被災状況調査不可能な地域のヘリコプターによる被災状況調査や大規模な被災箇所での技術支援などを実施しました。



災害応急用ポンプの貸出

土地改良技術事務所及び他の農政局で所有している災害応急用ポンプを機場の浸水被害や水路の閉塞被害があった自治体や土地改良区等（秋田県内及び山形県内）に、延べ45台を貸出し、農業用水の暫定取水などの支援を実施しました。



渇水への対応

令和7年6月～8月の降雨量が平年に比べ極端に少なく猛暑となり、河川の水が少ない状況が続きました。8月上旬にダム貯水率10%未満となった岩手県花巻市にある豊沢ダムや、管内の複数の河川で農業用水の節水を余儀なくされました。これに伴い、東北農政局では緊急的な農業用水確保のため、要請のあった土地改良区等へ災害応急用ポンプの貸出や給水車の手配を行いました。

また、自治体に職員を派遣し、ポンプ調達・運転の費用に対する補助事業制度を説明するなど、現場の取組を支援しました。



係長級



星 智裕（入省25年目）
農林水産省農村振興局整備部地域整備課 調整係長

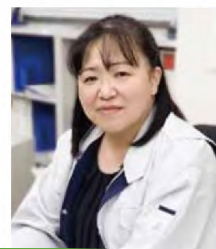
印象的な業務

本省ならではの業務ですが、国会対応が印象に残っています。国会質問通告の答弁書作成はなかなかできない経験です。国会の時期は稀に国会待機がかかる時もあり、待機になるかならないかドキドキです。

学生の皆さんに伝えたいこと

最初は新しい環境で大変だと思いますが、仕事は規模、予算ともにスケールが大きく、地域や社会のための重要な役割を担っている仕事です。一緒に頑張りましょう。

事業所課長級



高橋 清美（入省35年目）
東北農政局土地改良技術事務所施設・管理課 課長

仕事のやりがい

農水省が行う土地改良事業は「食」を守るための農業の基盤を支える大切な仕事であり、その事業の計画、設計、施工等に携わることで、地域に貢献できるところです。

この職場でよかったこと

自分の担当した仕事、特に何度か携わっている交付金の業務で、農村地域の方々に喜ばれているという話を直接お聞きできた時には、大変嬉しく、お役に立てたという充実感がありました。

選考採用の方は基本的に係長級で採用されます。

係員級

30歳

係長級

45歳

課長補佐・専門官級

事業（務）所課長

55歳

所長・課長級

係長級



津田 健伍（入省17年目）
東北農政局農村振興部設計課 事業調整係長

印象的な業務

頭首工の改修仕事を担当した際、農政局内部はもとより、国土交通省・県・市・土地改良区・漁協・地元周辺住民など多くの関係者との予算や工事の調整を任せられ、工期が短い厳しい仕事を進めることができたことが印象に残っています。

学生の皆さんに伝えたいこと

東北農政局では、予算や規模の大きい国営事業の実施を行えるのももちろんのこと、補助事業の審査等を通して県営事業や団体営事業にも携わることができます。ぜひ入省を考えてみてください！

所長・課長級



兼平 正樹（入省39年目）
東北農政局北上土地改良調査管理事務所 所長

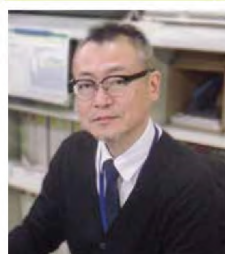
仕事のやりがい

農業農村整備事業は、食料を安定的に供給するための基礎的要素である農地・農業用水の確保と有効利用を図り、そして、これらの社会資本を、次世代へ継承する施策であり、大変重要なやりがいがある仕事と感じています。

この職場でよかったこと

実際に仕事に携わり、農業農村整備事業の歴史、事業規模、多様な事業制度など、その奥深さに圧倒されました。様々な経験をさせていただいた、この職場に感謝しています。

課長補佐・専門官級



畠山 秀幸（入省28年目）
東北農政局農村振興部農地整備課 課長補佐

仕事のやりがい

水や土などを取り扱う技術を通じて、食料や農業の基盤を支える役割の一端を担えることに、やりがいを感じています。

印象的な業務

係長へ昇任した当時、実家の田んぼがある国営受益地における農業用水の取水許可を得るための業務（河川協議）を自ら担当し、関係機関との調整を行ったことです。

所長・課長級



工藤 淳（入省35年目）
東北農政局農村振興部農地整備課 課長

仕事のやりがい

農業を支え、農村の未来を築き、人々が住み続けられる地域を守る仕事です。自然災害の際には農地や農業用施設の「守り手」として現場に立ち、早期復旧・復興を進めます。地域の暮らしと食を支える確かな手応えが、この仕事の大きなやりがいです。

この職場でよかったこと

個性豊かで尊敬できる先輩方から多くを学び、その薫陶が今の私の土台になっています。そして、全国の農業・農村を支える仲間たちとつながり、互いに励まし合いながら挑戦できる関係を築けたことは、この職場ならではの大きな魅力です。

業務スケジュールの例

- 9:00 出勤
小学校に行く子ども達を見送ってから自転車で出勤します。
- 10:00 予算取りまとめ資料作成
各事業の次年度予算要求の取りまとめ様式などを作成します。
- 12:00 昼休み
お弁当を食べ、昼寝・・・
- 13:00 幹部レク
局内幹部に予算や施策内容等の説明を行います。
- 15:00 会議
県などと会議を行います。
- 17:45 退勤



津田 健伍

入 省：17年目／出身地：宮城県仙台市
担当業務：東北農政局内の農業農村整備事業の予算取りまとめ、施策に係る説明会開催や要望集約、各関係団体との連絡・調整

係 員 > 係 長 > 専門官・補佐 > 事業所 課長 > 所長・課長

経 歴

- H21 入省
東北農政局
整備部
設計課
- H28 係長昇任
東北農政局
阿武隈土地改良調査
管理事務所 取支所
- R2 東北農政局
農村振興部
水利整備課
- 現職 R5
東北農政局
農村振興部設計課
事業調整係長

業務スケジュールの例

- 9:30 出勤
子どもを保育所に送った後、出勤します。出勤後はメールの確認やその日の予定を把握します。
- 10:00 会議前の打合せ
午後からの会議に向けて、上司や部下と会議資料を確認し合いながら、会議の進め方や出席者からの質問への対応方針など事前に打ち合わせを行います。
- 12:00 昼休み
毎日お弁当を食べています。
- 15:00 会議
午前中の打合せを踏まえて会議に臨みます。会議では資料説明や出席者からの質問に回答します。
- 18:15 退勤



畠山 秀幸

入 省：28年目／出身地：岩手県盛岡市
担当業務：県や市町村等が実施する基盤整備事業の指導・助言等、課内の総務業務

係 員 > 係 長 > 専門官・補佐 > 事業所 課長 > 所長・課長

経 歴

- H9 入省
東北農政局
相模川左岸
農業水利事務所
- H17 係長昇任
東北農政局
北上土地改良調査
管理事務所
- R5 専門官昇任
東北農政局西奥羽土地改良
調査管理事務所 最上川支所
農業水利総合対策官
- 現職 R7
東北農政局
農地整備課
課長補佐

この仕事のやりがい？

農業農村整備事業に携わり、農村の振興や食料安全保障などに係る施策の担当として、改めて国の根幹を支える重要な仕事であることを認識し、大きなやりがいを感じています。

《この職場でよかったこと》

全国からいろいろな方が集まっており、全国にたくさんの知り合いができました。出張は全国規模で、行ったことのない地域に行くことができます。また、全国のおいしいご当地グルメやお菓子も食べれます。
(福井県の羽二重くるみがおいしいです。)



星 智裕

入 省：25年目／出身地：宮城県仙台市
担当業務：農業農村整備事業（主に中山間地域農業農村総合整備事業、農山漁村地域整備交付金（農村集落基盤再編・整備事業）等）に関する事業実施の企画、指導等

係 員 > 係 長 > 専門官・補佐 > 事業所 課長 > 所長・課長

経 歴

- H13 入省
東北農政局
新安積農業
水利事業建設所
- H22 係長昇任
東北農政局
米沢平野農業
水利事業所
- 産前産後休暇及び
育児休業取得
・H23年10月～H24年9月
・H28年7月～H29年4月
・R2年1月～R2年11月
- R3 東北農政局
農村振興部
農地整備課
- 現職 R6
農林水産省
農村振興局整備部
地域整備課
調整係長

印象的な業務を教えてください

東日本大震災直後の混乱の中、復旧の対応をしたこと、また、福島県南相馬市で、関係機関と調整しながら復旧を進める業務に携われたことは、貴重な経験になりました。

《業務を行う上で心掛けていること》

どんな業務も情報共有とホウレンソウ（報告・連絡・相談）が大切と思っており、話しやすい職場環境作りを心掛けています。



高橋 清美

入 省：35年目／出身地：宮城県柴田町
担当業務：土地改良事業の実施に関する施設機械等の設計・積算・施工の各基準の制定・改定のための作業等、国営事業所の支援業務

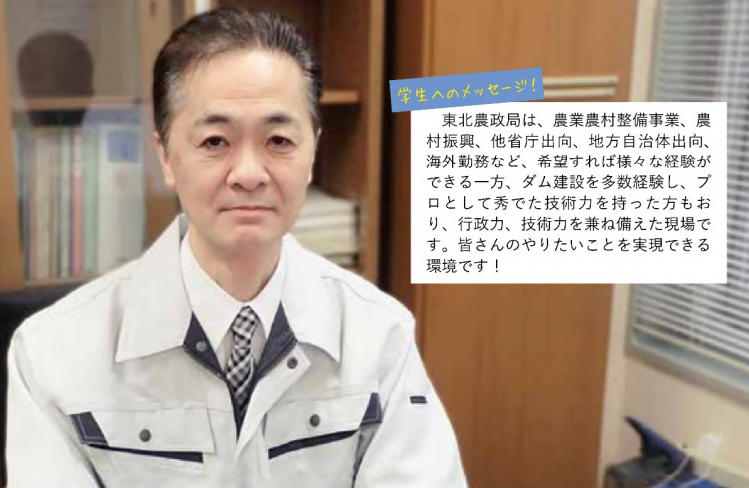
係 員 > 係 長 > 専門官・補佐 > 事業所 課長 > 所長・課長

経 歴

- H2 入省
東北農政局
迫川上流農業
水利事業所
- H10 係長昇任
東北農政局
大崎農業水利
事務所
- 産前産後休暇及び
育児休業取得
・H9年5月～H9年12月
・H15年4月～H15年12月
- H30 専門官昇任
東北農政局
南相馬地域直轄
災害復旧事務所
技術専門官
- R5 課長昇任
関東農政局
利根川水系土地改良
調査管理事務所
保全計画課長
- 現職 R7
東北農政局
土地改良技術
事務所
施設・管理課長

かねひら
兼平

まさぎ
正樹



学生へのメッセージ！

東北農政局は、農業農村整備事業、農村振興、他省庁出向、地方自治体出向、海外勤務など、希望すれば様々な経験ができる一方、ダム建設を多数経験し、プロとして秀でた技術力を持った方もおり、行政力、技術力を兼ね備えた現場です。皆さんのやりたいことを実現できる環境です！

入 省：39年目／出身地：青森県鰺ヶ沢町
担当業務：国営土地改良事業に関する調査・計画立案から事業全体の設計を担い、完了地区での不測事態への対応や施設機能保全のための整備、さらに農業水利に関する情報収集・管理など、多岐にわたる業務を行っています。

係員 > 係長 > 専門官・補佐 > 事業所 課長 > 所長・課長

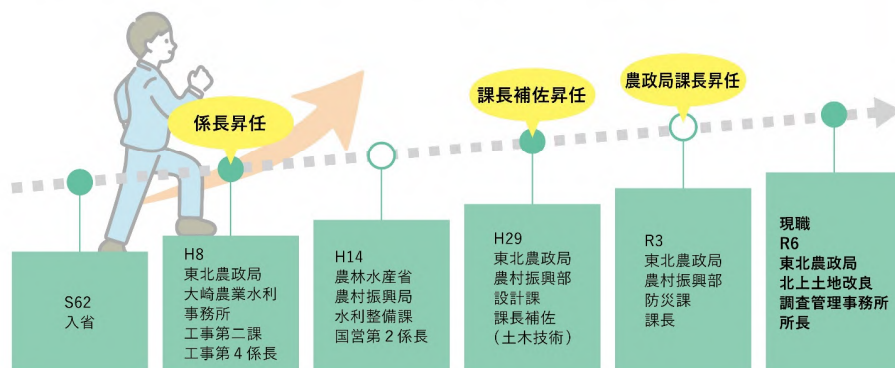


これまでで印象的だった業務【地域に感謝される仕事】

事業所で係長だった頃、頭首工と用水路工事の現場監督時に、近くにいた地元農家の方から、「こんな大きい用水路にいっぱい水がくると大変助かる。ありがとう。」と声をかけていただきました。この仕事は国民への食料安定供給という重要な役割を担う中で、地域の方からも感謝される仕事をしているのだと実感しました。

《 仕事を行ううえで大切にしていること【基本に忠実に】 》

仕事の進め方について、元上司より教わった「仕事の方向の確認」、「他人の頭脳を活用」、「最も行きにくいところへまず足を運ぶ」、「情報量の水準を揃える」、「資料、情報は原典をたどる」という基本を心掛けながら取り組んでいます。



くどう
工藤

あし
淳



学生へのメッセージ！

農地の基盤整備や農村の活性化に情熱を注ぐ多くの方々との出会いと学びは、この仕事ならではの大きな財産です。農業農村工学で培った知識を力に、私たちと一緒に「農業・農村の魅力」を未来へ広げていきましょう！

入 省：35年目／出身地：山形県高畠町
担当業務：国営農地開発事業等の完了地区のフォローアップ、地方公共団体等が実施する農地整備事業、多面的機能支払交付金、土地改良事業に係る営農等について、指導・助言・助成を行う業務を担当しています。

係員 > 係長 > 専門官・補佐 > 事業所 課長 > 所長・課長

これまでで印象的だった業務【農業を支え、農村の未来を築く】

農地の大区画化など、地域の農業を大きく変える基盤整備に携わったことが特に印象的でした。係員時代には、ガット・ウルグアイ・ラウンド対策の別枠予算の中で、現場の皆さんと未来の農業・農村像を語り合いながら事業を進めました。地域の未来をつくる仕事の力を実感した経験です。

《 仕事を行ううえで大切にしていること【PDCA・ウェルビーイング (Well-being)】 》

業務では常にPDCA（計画・実施・評価・対処）を意識し、うまくいかなかった点は「実験と学習」で前向きに書き直す姿勢を大切にしています。また、風通しの良い職場で、「一人ひとりの幸せやウェルビーイング (Well-being)」を尊重し、仲間の力になれる存在でありたいと考えています。



【農政局】入省6年目 宮城県仙台市出身
地域整備課情報通信整備係

河村 友香さんのある一日



08:30

》デスクワーク《

時差出勤を活用し通勤ラッシュを避け、9時から業務を開始しています。課内の1日の予定を確認し、仕事の優先順位を決め、作業に取り掛かります。地域整備課では、農村の生活環境の整備や中山間地域の活性化に向けて、県へ指導・助言を行っています。

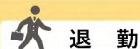


12:00

》打合せ《

業務はデスクワークが基本です。連絡は電話やメールだけでなく、Teamsも併用し情報共有を行っています。

他部署や県へ協力をお願いすることもあり、手戻りがないよう課内で打合せを行います。いつでも相談しやすい雰囲気があり、助けられています。



17:45

🔍 休日の過ごし方

1年目のボーナスでiPadとカメラを買いました。休日はそれらを使ってイラストを描いたり、写真を撮りに出かけています。



【事業所】入省4年目 青森県つがる市出身
岩手山麓農業水利事業所調査係

木村 雄飛さんのある一日



08:30

》現場監督《

工事の進捗状況や作業環境の安全性を確認します。図面通りの施工であるか、どのような工程で施工されているかなど、現場を見てイメージを具体化するとともに、「現場でしか学べない判断基準」を知ることができ、理解が深まります。経験は浅いですが、担当者として主体的に関わっていることを実感できるのが、工事監督のオモシロさです。



12:00

》打合せ《

現場で把握した工事の進捗状況や課題について上司と打合せをします。自分が知らない視点や考え方を教えてもらえる時間、毎回新たな学びがあります。上司と意見交換しながら、工程の見直しや対応方針を整理していくことで、工事全体をどう進めていくかという「大きな視点」も身につけていきます。



17:45

🔍 休日の過ごし方

休日は県内外の若手職員が集まって、野球やサッカーをして交流を深めています。仕事ではなかなか話せない他部署の仲間とも繋がるので、リフレッシュしつつ良い刺激ももらえる楽しい時間になっています。



入省2年目以降の
若手職員に聞いてみました！

設問1：東北農政局を選んだ理由を教えてください！

設問2：仕事の魅力ややりがいは？

設問3：入省を考えている後輩にメッセージをお願いします！



根城 雅子

入省2年目 弘前大卒

平鹿平野農業水利事業所
工事第1係員

1 大規模な仕事に携わりたいという思いに加え、祖母が農家であり、幼い頃から農業に親しんできた経験を通じて、地域の農業や人々の暮らしに関わり、生まれ育った東北に少しでも貢献できる仕事がしたいと思い志望しました。



佐藤 友哉

入省3年目 秋田県立大卒

和賀中央農業水利事業所
工事第3係員

2 水路等の施設修繕され、地域の農業基盤が整っていく様子を見ると、仕事にやりがいを感じます。また、有休休暇を取得しやすく、仕事に関するだけでなく、プライベートな相談もしやすい環境が整っている点も魅力の1つです。



中村 琴乃

入省4年目 岩手大卒

最上川下流左岸農業水利事業所
施設機械第1係員

3 自分らしい働き方ができる職場だと感じています。転勤はありますが、転勤先で様々なところを観光したり、その場所の美味しいものを開拓したりするのも楽しいです！休日も取りやすいので、旅行に出かけるなど自分のプライベートを充実させることができます。



畠山 良輝

入省2年目 秋田北鷹高卒

岩手山麓農業水利事業所
工事第1係員

3 入省当初は不安や分からないこともあるかもしれませんが、先輩方の丁寧なサポートと充実した研修制度が整っており、安心して成長できる環境があります。ぜひ前向きに検討してみてください。



松橋 健留

入省3年目 五所川原農高卒

北上土地改良調査管理事務所
計画課 係員

2 自分が携わった仕事で地元の方々の役に立つということに、大きなやりがいを感じています。また、転勤を通じて東北各地を訪れることで、様々な人間関係を築けるとともに、休日には東北各所を訪れることができ、プライベートも充実させることができます。



桑原 一誠

入省9年目 金足農高卒

最上川下流左岸農業水利事業所
工事第2係員

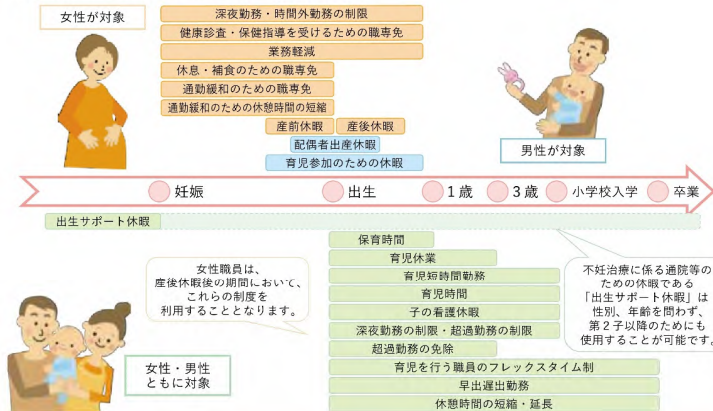
1 学生時代に東北農政局管内の工事現場を見学した際、国営事業の大規模な農業水利施設の工事を担当する職員の方々に憧れ、自分もこういう職員になりたいと思い、志望しました！

両立支援制度

- ワーク・ライフ・バランス（『仕事』と育児や介護、趣味や学習、休養、地域活動といった『仕事以外の生活』との調和をとり、その両方を充実させる働き方・生き方）を実現するための様々な支援制度が用意されています。

【妊娠・出産・育児支援】

妊娠・出産・育児に関する制度の利用可能期間



利用した制度 配偶者出産休暇、育児休業



東北農政局津軽土地改良建設事務所
工事第一課設計第1係長(H30入省)
笹森 洋一

Q 取得の概要は？

長男の出産前後数日と退院後から約1か月、休暇を取得しました。取得について上司に相談したところ、休暇が取得できるようすぐに調整が進みとても助かりました（沢山の先輩方から実体験に基づくアドバイスを賜りました…！）。

休暇制度は様々ありますが、庶務担当の方から取得可能な休暇について分かりやすく説明して頂き、計画的に休暇を取得することが出来ました。

Q 子育てと仕事を両立する中で、仕事をする際に心がけていることはありますか？

子供の体調不良で急に休まなければならないこともあるため、業務の情報共有を徹底し、自分が不在でも業務が停滞しないよう心掛けております。

時間をかけて夢中で業務に取り組みたい場面もありますが、家事や迎えもあり、1日の時間・気力を100%仕事にそそぐことは困難であるため、効率的に業務をこなせるよう、業務の本質的な課題が何か考え、円滑にコミュニケーションを取りながら仕事を進めています。仕事術を教えて頂いたり、日頃業務をフォローして頂いている職場の方、家族には非常に感謝しております。

柔軟な働き方への取組

テレワーク

東北農政局では、誰でもテレワークを導入できる環境が整備されています。職場のPCを持ち帰り、自宅でも職場と変わらない環境での業務が可能である上、通勤時間を削減できます。

感染症対策に加えて、ワークライフバランスの側面でもテレワークは有効です。テレワークを有効活用できるように、業務内容の見直しを実施しています。

Web会議

事業の計画や評価など外部有識者からの意見聴取の会議のほか、全国会議や東北管内の関係者会議など、これまでは一堂に会して実施していた会議をWeb会議で開催しています。

リモート監督

ウェアラブル端末を利用したリモート監督の取組も進められています。

実際の現場の状況をリアルタイムで確認できます。情報の共有や施工技術等の習得にも有効なツールとなっています。

働き方の一例



東北農政局 地域整備課 情報通信整備係長(H15入省) 伊藤 久美子

Q 勤務体系の概要は？

自宅のある秋田県秋田市を拠点に、主にテレワークで地域整備課（宮城県仙台市）の業務を行っています。育児と仕事を両立するため、月曜と金曜は自宅で、火曜から木曜は秋田市内にある事務所のワーキングスペースでテレワークを実施。さらに、月に2回程度、フレックス制度を活用して仙台市へ出勤（10時～16時勤務、新幹線通勤）しています。テレワーク中は電話、チャット、メールを活用し、円滑なコミュニケーションを図っています。

長距離通勤の例

新幹線や高速バスを利用し通勤している職員もいます。



Q 現在の勤務体系による効果・感想 効果は家事・育児との両立など

子どもが生まれたタイミングで、秋田市に生活の拠点を移しました。子どもが独立し、将来やってくる介護の負担が落ち着くまでは、仙台市にある農政局での勤務は難しいだろうと考えていました。しかし、現在は二拠点勤務という働き方を選択したことにより、キャリアを積むことができています。

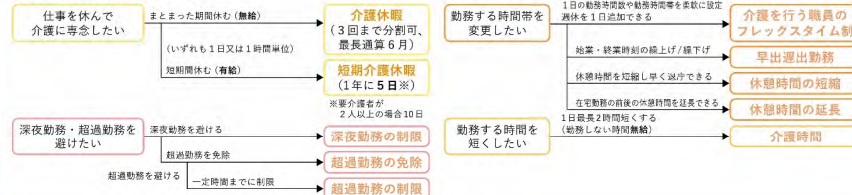
家事・育児の面では、小学4年生と年長の2人の子供と過ごす時間をしっかり確保できています。フルタイムで働きながらも、子どもが小学校から帰ってきたときに「ただいま」「お帰り」と言い合えることに、日々幸せを感じています。

【介護】

両立支援制度の概要（介護）

目的	両立支援制度	制度の概要
介護		※詳細については、所属機関の人事担当にもご確認ください。
◎ 介護休暇	要介護者の介護を行うための休暇（通常3月、3回まで分割可。）（異なる要介護状態になった場合には再取得可）	
◎ 介護時間	要介護者の介護を行うための休暇（連続3年の間に1日2時間まで）（異なる要介護状態になった場合には再取得可）	
◎ 短期介護休暇	要介護者の介護を行うための休暇（年5日（要介護者が2人以上の場合は10日））	
◎ 介護を行う職員のフレックスタイム制	要介護者の介護を行うため、総勤務時間数を変えずに、日ごとの勤務時間数・勤務時間等を変更すること	
◎ 早出遅出勤務	要介護者の介護を行うため、勤務時間等を変更すること	
◎ 深夜勤務の制限	要介護者の介護を行うため、深夜に勤務しないこと	
◎ 超過勤務の免除	要介護者の介護を行うため、超過勤務しないこと	
◎ 超過勤務の制限	要介護者の介護を行うため、1月につき24時間、1年につき150時間を超えて超過勤務しないこと	
◎ 休憩時間の延長	要介護者の介護を行うため、休憩時間を延長すること（休憩時間の直前又は直後に在宅勤務を行うときに限る）	
◎ 休憩時間の短縮	要介護者の介護を行うため、休憩時間を短縮すること	

介護に関する制度のフローチャート



【その他】

配偶者同行休業：外国で勤務する配偶者と外国において生活を共にする休業（3年を超えない範囲内の期間）

自己啓発等休業：大学等における就学又は国際貢献活動のための休業（2年（就学）又は3年（国際貢献活動）を超えない範囲内の期間）

出展：人事院一妊娠・出産・育児・介護と仕事の両立支援のページ一妊娠・出産・育児・介護と仕事の両立支援ハンドブックより

※全ての国家公務員に適用される両立支援制度については、人事院のHP（https://www.jinji.go.jp/ikuzi/ryouritsu_toppage.html）をご覧ください。

Q 勤務地は？

東北農政局本局（仙台市）または東北6県の事業所に配属されます。

本人の適性と希望等に基づき、農林水産省本省（東京）や各地方農政局（関東・北陸・東海・近畿・中国四国・九州）、さらに他省庁や海外での勤務の機会も開かれています。

Q 通勤方法は？

勤務地によって様々ですが、公共交通機関、自家用車、自転車等で通勤しています。

新幹線による長距離通勤も可能であり、1箇月当たりの通勤手当の額が15万円を超えない範囲で全額支給となります。

Q 入省後の仕事は？

仕事の内容は、配属先により異なります。

本局（仙台市）では、デスクワークが主体となります。農政を推進する仕事を通して、行政の基礎を学びます。

事業所では、設計・積算・工事監督などの現場業務が主体となります。国が行う直轄事業の実施を通じて、現場に必要な技術を学びます。

Q 宿舎は？

独身用・世帯用宿舎が設置されています。

○宿舎等施設

勤務地の住居として、宿舎が用意されています。希望者は入居することができます。

○福利厚生施設

国家公務員共済組合制度により、全国に医療機関や宿泊・保養施設が設置されており、利用することができます。

Q 初任給は？

基本給（2026年入省の場合）

一般職（大卒程度）初任給 **250,560円**

一般職（高卒者）初任給 **216,324円**

※仙台市勤務の場合、地域手当を含む。

○手当：基本給に加え、該当者には扶養手当・通勤手当・住居手当・超過勤務手当・地域手当も支給されます。

○賞与：期末勤勉手当いわゆる（ボーナス）が年2回支給されます。

○昇給：年1回

Q 勤務時間・休暇は？

平日 **8:30～17:15（7時間45分）**

昼休み/12:00～13:00

休日 **完全週休二日制（祝日も休日）**

○時間差出勤の導入

仙台市内の勤務の場合は、通勤事情により以下の時間から勤務時間を選択できます。

出勤時間 8:30～17:15

9:00～17:45

9:15～18:00

休暇の取りやすい
職場環境作りを
進めています。

○年次休暇：年間15日（入省初年度）、2年目以降は20日。日数は最大20日まで翌年に繰り越し可能で、年間最大40日の休暇が取得可能になります。

○その他：年次休暇に加え、結婚休暇（5日）・夏季休暇（3日）・病気休暇などが制度化されています。

Q 残業は？

仕事に集中すると残業して処理する場合があります。

残業時間は、配属先により異なりますが、残業が減るように効率的な業務改善に取り組んでいます。

Q 人事異動・転勤の頻度は？

人事異動は、本人の適性や希望等を考慮した上で、平均2～3年の間隔で行われます。

人事異動は、様々な業務を経験し、多くの知識と能力を身につけてもらうために行われます。人事異動には引越を伴うものもあります。

選考採用者の採用時の俸給月額は、経験年数と同程度の経験年数を有する当省職員の俸給月額を参考に経歴・能力等を考慮して決定されます。



[contact] 東北農政局農村振興部設計課 〒980-0014 仙台市青葉区本町3丁目3番1号
TEL 022-263-1111 (代表) MAIL: tohoku_saiyou@maff.go.jp



2025.9 第23クール スタート！
BUZZ MAFF（ばずまふ）とは？

農林水産省職員自らが、省公式YouTubeチャンネルでYouTuberとなるなど、担当業務にとらわれず、その人ならではのスキルや個性を活かして、我が国の農林水産物の良さや農林水産業、農山漁村の魅力を発信するプロジェクトです。

▶YouTubeにて配信
アクセスはこちらから→

BUZZ MAFF



岩手県花巻市 豊沢ダム

ゲート 取付けます！



▶東北農政局発のチーム
「だいちとみどりの探検隊」
の動画はこちら→



東北農政局公式Instagram



東北農政局公式Instagramです。農林漁業者、食品事業者等にとって役立つ情報のほか、東北の旬の農林水産物、農林水産業・食品産業に関するイベント情報等東北の魅力を発信しています。

Instagramも更新中！
アクセスはこちら→

